

令和３年度 公益財団法人宇部市常盤動物園協会 事業報告

自 令和３年 ４月 １日

至 令和４年 ３月 31 日

公益財団法人宇部市常盤動物園協会定款の定めるところにより、宇部市ときわ公園における動物園事業の発展充実とともに、動物の知識及び動物愛護思想の普及を図り、もって市民の教育文化の向上に寄与することを目的として、令和３年度は下記の事業を行った。

なお、当年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、令和３年８月２７日～９月２６日の間は休園したほか、５月２０日～６月２１日、８月１４日～２６日、９月２６日～３０日、並びに令和４年１月２８日～２月２０日それぞれの間、動物ガイドや動物とのふれあい等のイベントを中止するなどの影響があった。

1. 公益目的事業

(1) 動物の知識及び動物愛護思想の普及に関する事業

教育の場として、児童・学生・社会人を対象に以下の活動を行った。

① イベントの開催

○ 動物ガイド

・ 飼育員ガイド

飼育員がシロテテナガザルやカピバラなどの展示場前で、動物種ごとの特徴・野生下での暮らし・保全等の解説を１３種につき計１９回、毎日行った。（各々１回につき１０分間程度）

・ 園長ガイド（園長とさんぽ）

園長が引率して園内を回り、動物を観察しながら毎回違ったテーマでガイドを行った。（毎月２回計１４回、延べ１８０名参加）

○ 特別ガイド・イベント

季節行事や特別な日・期間（飼育の日や保全団体等が定めた啓蒙週間など）に、動物園に関する知識や野生生物及び環境保全への意識の向上を図ることを目的とした特別ガイドを行った。併せて、園内へのパネル展示やクイズラリー、動画作成・配信等も行った。

実施日	イベント名	内 容
4/1 ～5/30	飼育の日特別イベント	「飼育員への質問募集・答えます」展示、パネル展示、動画配信
5/1～24	国際マカク週間特別イベント	ミニブック配布、園内クイズラリー、パネル展示、ミニ工作、動画配信
5/26 ～6/12	世界カワウソの日特別イベント	周南市徳山動物園とコラボガイド動画配信 (Twitter、Youtube)、LINE スタンプ販売、パネル展、オリジナル動画配信
6/2～15	オウムインコデー特別イベント	Twitter 特別動画配信とリツイートキャンペーン、クロスワードクイズ
9/1	国際霊長類の日イベント	Twitter 特別動画配信、360 度動画配信 (Youtube)
10/24	国際テナガザルの日特別イベント	オリジナル T シャツ販売、パネル展示、動画配信
10/29 ～11/14	世界キツネザルの日イベント	特別動画「教えて島先生」配信、ワオキツネザル足形ポストカード販売、パネル展示
3/3～31	野生生物の日特別イベント	Twitter でのクイズ、パネル展示、ワークシート配布

○ 動物とのふれあい

ウサギやモルモットとのふれあいを通して、動物愛護思想の普及、涵養に努めた。平日、土日祝日共に 14:00～15:00 に実施し、計 4,321 名の利用があった。なお、感染症対策のため中止していた土日祝日のふれあいは、7 月に事前予約制で再開した。

○ 生き物観察会

身近な自然に親しみ、生物多様性や環境保全に対する意識の向上を目的として、ときわ公園内での生き物観察会を行った。

- 昆虫観察会（7/31 開催、20 組 40 名参加）
- 野鳥観察会（5/15 開催に 29 名、12/12 開催に 12 名、計 41 名参加）
- 水生生物観察会（10/9 開催、19 名参加）

○ 飼育体験

小学 4～6 年生を対象とした「なりきり飼育員」を開催し、動物の寝室の清掃や餌作り・餌やり、モルモットの観察等を行った。（8/7 開催、10 名参加）

○ 作品コンクール

動物に関する作品を募集し、審査、展示等を行った。なお、審査は市教育委員会推薦の専門家等に依頼した。

- 動物ねんど作品コンクール（8/8 開催、応募数 108 点）
- 第 67 回山口県児童・幼児動物画コンクール（7/24～9/10 募集、応募数 806 点、県内他 2 園の動物園との共催）
- 第 3 回ときわ動物園写真コンテスト（8/1～9/15 募集、応募数 154 点、動物写真家の内山晟氏が審査）

○ ドリームデイ・アット・ザ・ズー

障がい者支援団体やフットサルチーム、ボランティア（学生等 41 名）の協力、及び企業 8 社の協賛を得て、3/5(土)の 15:00～17:30、障がいのある方やそのご家族を動物園に特別に招待し、園内観覧のほか、餌作り体験など各種イベントを行った。宇部市内を始めとした山口県内から 63 組 226 名が参加した。

○ 年賀状イベント

宇部市内の郵便局との共同企画で、幼稚園児・保育園児からときわ動物園の動物達に年賀状を送るイベント「ときわ動物園の動物に年賀状を送ろう！」を行った。12/15～1/5 の募集期間に個人及び 34 園の幼稚園・保育園から計 1,679 点の応募があり、1/22～2/6 に体験学習館や市内の郵便局・商業施設で展示された。

○ 体験学習館でのイベント

企画展や体験型プログラムにより、動物への理解や親しみの醸成、環境教育等に繋がった。

- 企画展

実施日	イベント名
3/20～4/11	一枚の紙から生まれる動物たち
4/17～6/13	飼育の日パネル展
7/17～8/1	宇部市 100 年の歴史パネル展(宇部市の主催行事への協力)
11/3～14	第 3 回ときわ動物園写真コンテスト展
11/28～1/16	ときわファンタジア(宇部市の主催行事への協力)
1/29～2/27	動物写真家 内山晟写真展～世界のネコの仲間たち～
3/12～5/8	海洋堂ネイチャーワールド(宇部市の主催行事への協力)

- ・ 体験型プログラム

園内の植物やアルパカの毛などを用いたワークショップを行った。

実施日	イベント名	人数
4/29	アルパカフェルトストラップ作り	7 名
5/15	鳥になっちゃおう！（鳥の頭を模した帽子作り）	20 名
10/16	知ろう！学ぼう！動物のこと「アルパカうんちペーパーを作ろう！」	10 組 20 名
10/17	知ろう！学ぼう！動物のこと「ジャックオーひょうたんを作ろう！」	10 組 20 名

- 動物サポーター向けイベント

動物サポーターへの特典として、新規イベントの先行体験や特別講演（宮下名誉園長・白須動植物管理監）等を行った。（11/28・3/27 開催、24 名参加）

〈サポーター数と支援金額〉

区分	当年度		前年度	
個人	51 件	300,000 円	72 件	389,000 円
団体	23 件	600,000 円	25 件	690,000 円
	計	900,000 円	計	1,079,000 円

- ② 社会教育活動

- 学習プログラム

遠足や社会見学等で来園した保育園・幼稚園・小中学校に対し、動物とのふれあいや教科書に合わせたプログラム、キャリア教育等を実施した。県内を中心に延べ 33 件 1,955 人の利用があった。（出前授業を含む）

プログラム内容	件数	人数
ウサギとモルモットをよーく見てみよう	1	32
動物園のうらがわ	1	17
鳥のくちばし	1	86
飼育員のお仕事	2	146
じゅういさんになってみよう	2	68
どうぶつの赤ちゃん	3	115
ふれあい動物	4	137
どうぶつ園のじゅうい	15	1,186
キャリア教育	2	60

生息環境展示	1	100
サルのお話	1	40

○ その他の体験イベントやレクチャー等

実施日	イベント名・学校名	内 容	人数
7/18 10/10	ときわ動物園の裏側を知る！体験プラン(宇部観光コンベンション協会の主催行事への協力)	バックヤード見学、園内ガイド	9 8
11/11	小野小学校 5・6 年生	バックヤード見学、園内ガイド	8
11/21	東亜大学	講義、園内ガイド	11

○ インターンシップ、飼育実習、職場体験学習等の受け入れ

大学生・専門学校生を対象にしたインターンシップ・飼育実習、高校生を対象にした職場体験学習、及び教員の動物園実習の受け入れを行った。なお、当年度は中学校の職場体験がすべて中止となったため、10/6・7 に開催された市教育委員会主催のイベントにブース出展し対応した。

期間	学校名	区分	人数
7/28～8/1	名古屋 ECO 専門学校	大学・専門学校	1
10/21～25	東京動物専門学校	大学・専門学校	1
11/14～18	近畿大学	大学・専門学校	1
8/10～12	山口農業高校	高校	2
8/16～18	山口農業高校	高校	2
6/7～18	宇部総合支援学校	高校	1
7/28・29	小野小学校	教員	1

○ 講演等

動物園や動物のことはもとより生物多様性や野生動物との共生など、様々なテーマでの講演を行い、主催した講演会では講演や対談等の Web 配信も行った。

実施日	講演内容	人数
9/29	ふるさとコンパニオン研修会「今日の動物園とこれから」／園長	21
10/31	トークイベント「これからのときわ動物園」／宮下名誉園長ら 3 名による対談	31

12/3	東岐波高齢者生きがいセミナー「今日の動物園とこれから」 ／園長	66
2/11	第8回宇部と地球の環境を考えるフォーラム「生物多様性からつながる地方の未来」／五箇公一氏	122
3/19	人と野生動物の共生シンポジウム「防除・管理・保全 野生動物と人の良い付き合い方とは？」／専門家4名による講演とパネルディスカッション	40

③ 広報普及

○ Web サイトでの情報発信

お知らせやイベント情報などの情報発信を行った。

○ Twitter、Facebook など SNS での情報発信

当年度は特に Twitter での発信を強化し、昨年度末時点でのフォロワー数約 4,600 人、年間ツイート数約 300 件に対し、当年度末にはフォロワー数約 6,800 人（2,200 人増）、年間ツイート数約 380 件（80 件増）となった。なお、令和 4 年 6 月 4 日現在のフォロワー数は 7,270 人となっている。Youtube では、世界カワウソの日特別イベントなどに 5 本の動画配信を行った。また、旅行口コミサイトのトリップアドバイザーに動物園施設としての登録を行った。

○ 広報

宇部市と連携し、宇部市広報、ときわ公園ニュースなどの広報紙への広報を行うとともに、マスコミへの広報活動を行った。

○ ノベルティ制作

携帯折り畳みうちわ（3,000 枚、山口産業㈱の寄付による）、ときわ動物園 & ときわミュージアムカレンダー（写真コンテスト入賞者の作品使用）などのノベルティグッズを配布し、広報効果と来園者の増を図った。

(2) 動物の飼育管理及び園内の施設・環境整備

① 動物の飼育と展示

14 目・23 科・40 種・248 点（令和 4 年 3 月 31 日現在）の動物について、日常の清掃・給餌・観察・記録等により適正に飼育管理するとともに、飼育及

び展示環境を整備して展示効果を高めた。また、(公社)日本動物園水族館協会が行う血統登録管理に参画し、その血統管理方策を踏まえた上で宇部市と協議しながら動物の収集や移動等を行った。

〈繁殖動物〉

動物名	性別			繁殖区分	摘要
	♂	♀	不明		
リスザル	1			自然	
パタスモンキー		1		自然	人工哺育後群入り
シロテテナガザル	1			自然	2021/12/24 死亡

〈死亡動物〉

動物名	性別			摘要
	♂	♀	不明	
フタユビナマケモノ		1		
ワオキツネザル		1		
パタスモンキー	1			
ボンネットモンキー		1		
シロテテナガザル	1			2021/11/21 生
テンジクネズミ	6	4		
カイウサギ		1		
ヨツユビハリネズミ		2		
オシドリ	1			

〈新規導入・交換(受)動物〉

動物名	性別			導入・交換区分	摘要
	♂	♀	不明		
ヤギ		1		動物交換	到津の森公園からミーアキャット(BL 個体)との交換
テンジクネズミ		8		動物交換	到津の森公園からミーアキャット(BL 個体)との交換

〈払出動物・交換(出)動物〉

動物名	性別			払出・交換区分	摘要
	♂	♀	不明		
コツメカワウソ		1		ブリーディングローン(BL)	鳥羽水族館へ

② 飼育動物の健康管理

飼育動物には検診や治療等の適正な獣医療を施すとともに、高病原性鳥インフルエンザ等の感染症の予防対策を講じた。また、より高度な獣医療を目指して、未整備の医療機器について宇部市と整備のための協議を進めた。

③ 施設の維持管理

獣舎を始めとした各施設は、それらの機能が十分発揮されるよう日常点検、修繕等により適正な維持管理に努めた。当年度の主なものは以下のとおり。

- ・ ミーアキャット展示場のガラスフィルム張替え
- ・ ブラッサグエノン舎のワイヤーネット交換
- ・ 夫婦池の中水ポンプ修繕
- ・ 第一繁殖棟の排煙窓オペレータワイヤ修繕

④ 植栽等の環境整備

動物園及び遊園地内の植栽の剪定や除草、枯損木の除伐、花壇整備等の環境整備に努め、来園者に良好で適正な園内環境の提供に努めた。当年度の主なものは以下のとおり。

- ・ 自然の遊び場の芝生張替え
- ・ シロテテナガザル展示場周辺園路植栽の剪定

⑤ 園内サービス

入園者への園内情報の提供・車椅子及びベビーカーの貸出(無料)・園内放送の充実等、入園者の利便性の向上に努めた。当年度の主なものは以下のとおり。

- ・ 園内の案内音声・動画の更新
- ・ 音声案内機器の刷新のための宇部市への提案
- ・ 新硬貨への対応処置

(3) 動物種の保全に関する調査研究

① 動物飼育に関する調査研究

飼育動物の飼育や繁殖等のデータを収集・分析して飼育・繁殖技術を一層高めるとともに、研究会・学会等に研究発表して国内動物園の飼育繁殖技術の底上げに寄与すべく活動した。当年度の主なものは以下のとおり。

- ・ 日本動物園水族館協会の第22回種保存会議におけるデータ・情報の収集

② 生き物の調査研究

ときわ公園内の野鳥・昆虫・水生生物等の生息調査を継続的に実施してデータを蓄積するとともに、その結果を地域や一般への教育普及、啓発等に生かすよう努めた（(1) ①に記載した生き物観察会など）。

- ・ ホタル生息調査 : 3 回
- ・ 昆虫生息調査 : 3 回
- ・ 野鳥生息調査 : 12 回
- ・ 水生生物生息調査 : 1 回

③ 外部機関との連携・協働

国内外の大学・研究機関や動物園等と連携・協働して、飼育動物の生態や生理・疾病等に関する調査研究を行い、当協会の事業に還元すべく努めた。当年度の主なものは以下のとおり。

研究題目	研究形態	連携先
クロシロエリマキキツネザルの飼料内容の検討を目的とした栄養学的研究Ⅱ	共同研究	東京農業大学農学部
テナガザルにおける避妊ワクチン接種後の糞中性ホルモン動態調査	共同研究	Spayvac®
GnRH ワクチンおよび GnRH 徐放剤による繁殖および闘争抑制効果の検証とデータベース化	共同研究	かみね動物園 豊橋動植物公園
異なる展示様式への移動がシロテテナガザルの行動に及ぼす影響についての調査	自園単独	

(4) 野生傷病鳥獣保護事業（山口県からの受託事業）

県内唯一の鳥獣保護センターとして、野生の傷病鳥獣の保護を行い、自然復帰を目的とした収容鳥獣の治療・リハビリを行った。なお、この実績と成果は山口県野生生息調査団の会議において報告し、今後の事業の進展を図るべく努めた。

令和元年度保護実績：16 点

令和 2 年度保護実績：16 点

令和 3 年度保護実績：18 点

2. 収益事業

宇部市からの受託事業である駐車場の維持管理と、これに付随する業務を実施した。また、自動販売機等での物品販売を行った。

〈駐車場の利用状況〉

月別	有料台数		無料台数		合計 台数	駐車料 (単位：円)
	大型	普通	免除	短時間		
4	7	15,035	7,233	4,244	26,519	3,643,700
5	4	12,171	6,997	4,017	23,189	3,037,500
6	15	9,559	6,103	4,216	19,893	2,275,800
7	3	9,134	9,361	4,460	22,958	2,232,400
8	10	7,269	8,454	4,587	20,320	1,697,800
9	6	6,395	4,308	3,957	14,666	1,448,800
10	129	14,342	8,623	4,534	27,628	3,879,500
11	59	12,989	6,866	4,491	24,405	3,537,700
12	21	20,548	5,836	5,126	31,531	4,818,100
1	6	12,690	5,108	4,077	21,881	2,968,900
2	2	6,923	4,101	3,307	14,333	1,691,200
3	14	18,449	7,233	5,129	30,825	4,587,900
合計	276	145,504	80,223	52,145	278,148	35,819,300
前年度	197	122,673	58,503	48,826	230,199	29,682,700

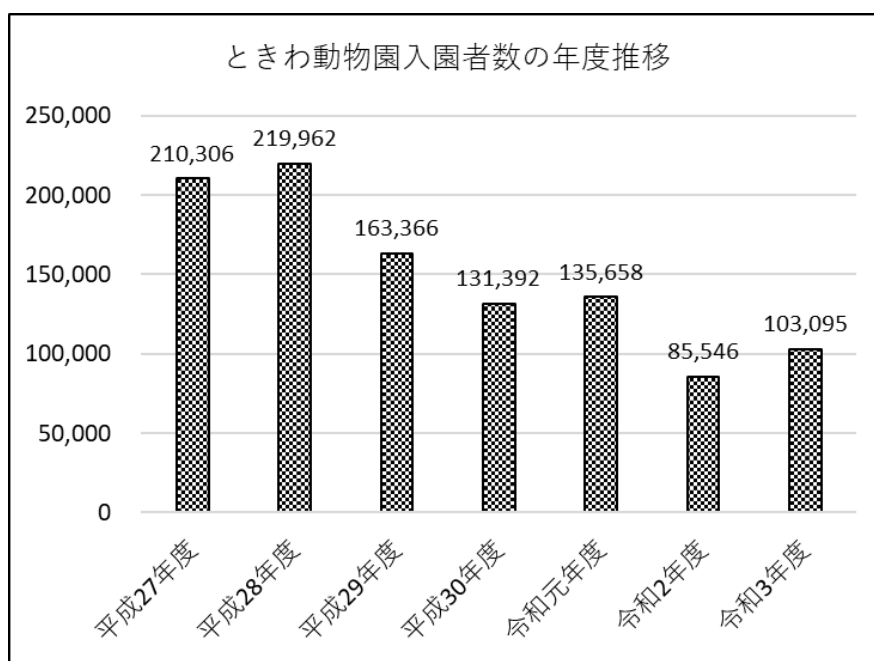
〈入園者の状況〉

月別	有料人数			無料 人数	合計 人数	入園料 (単位：円)
	大人	子供	シルバー			
4	4,750	2,022	441	2,279	9,492	3,045,390
5	5,650	2,088	335	2,846	10,919	3,456,160
6	2,238	1,097	100	1,518	4,953	1,421,430
7	2,528	1,347	187	5,866	9,928	1,631,700
8	2,392	1,353	109	1,221	5,075	1,546,050
9	209	255	13	129	606	142,650
10	6,354	5,201	339	4,830	16,724	4,148,190
11	5,467	3,470	418	3,440	12,795	3,436,200
12	3,029	1,252	170	1,481	5,932	1,881,110
1	3,511	1,667	168	1,719	7,065	2,251,750

2	2,104	739	78	3,622	6,543	1,306,370
3	5,128	2,396	375	5,164	13,063	3,306,840
合計	43,360	22,887	2,733	34,115	103,095	27,573,840
前年度	39,328	17,373	2,473	26,372	85,546	21,789,850

〈自販機売上〉

	当年度	前年度
自販機売上	4,000,027 円	3,516,983 円



※平成 27 年については、3 月 21 日からの一部オープンを累計すると 239,741 人

3. 法人事業

理事会・評議員会等に関する業務を行うと共に、人事・経理・総務等の業務を行い、法人の健全で適正な運営を図った。また、当法人の概況は下記のとおり。（いずれも令和 4 年 3 月 31 日現在）

〈役員名簿〉

職名	氏名	備考
評議員	井原 毅	

〃	渡邊 祐二	
〃	辻屋 誠	
〃	花田 千鶴美	
〃	加納 聖	
理事	末次 宣正	代表理事
〃	多々良 成紀	常勤
〃	梶返 恭彦	常勤
〃	井原 八郎	
〃	米藤 一志	
〃	安平 幸治	
〃	脇 彌生	
監事	河口 雅邦	
〃	古谷 栄識	

〈職員の状況〉

職員数	今年度	前年度
男性	10 名	9 名
女性	19 名	17 名
合計	29 名	26 名

理事会・評議員会の開催状況

〈評議員会〉

	開催年月日	付議事項	議決状況
第 1 回	R3.6.22	(1) 令和 2 年度の事業報告について (2) 令和 2 年度の決算報告について (3) 評議員・役員の辞任・選任について	原案可決

〈理事会〉

	開催年月日	付議事項	議決状況
第 1 回	R3.6.6	(1) 令和 2 年度の事業報告について (2) 令和 2 年度の決算報告について (3) 評議員会の招集について	原案可決
第 2 回	R3.6.22	(1) 評議員・役員の辞任・選任について (2) 専務理事の選定について	原案可決
第 3 回	R3.11.19	(1) 会長・専務理事・常務理事の職務の 執行の状況について	原案可決

第 4 回	R4.3.4	(1) 補正予算について (2) 会長・専務理事・常務理事の職務の 執行の状況について (3) 令和 4 年度の事業計画について (4) 令和 4 年度の収支予算について (5) 令和 4 年度の資金調達・設備投資の 見込みについて	原案可決
-------	--------	--	------

※令和 3 年度の理事会は、新型コロナウイルス対策のため、第 1 回・2 回については書面によって行った。